

# おおえ町

# 議会だより



2019.4.25  
No. **151**

大海牛ぶくちゃん

## わくわくどきどき新入生

平成31年 第1回(3月)定例会

平成31年度 予算審査

町政のそこが聞きたい(一般質問)

●発行／大江町議会  
●編集／議会広報常任委員会

〒990-1101 山形県西村山郡大江町大字左沢882-1  
TEL(0237)62-2228 FAX(0237)62-2155

# 新たな時代へ 8,172人の想いをのせて

月山

3月定例会は、3月5日から14日まで10日間の会期で開かれ、3議員による一般質問と、補正予算や新年度予算などについて審議を行いました。新年度予算は予算特別委員会を設置し詳細にわたり審査を実施。その結果、予算案について、全会一致で原案のとおり可決しました。

## 平成 31年度 予算

一般  
会計

# 50億6000万円

特別  
会計

## 26億4340万円

水道事業  
会計

## 3億8705万円



案内センターに隣接する駐車場(約200台)

### 朝目連峰古寺案内センター整備事業(新築) 5502万円

朝日岳

大山自然公園からのパノラマ

以東岳



- 住宅建築奨励事業(住宅の新築・リフォーム補助)..... 453万円
- 西山杉材利用促進事業..... 150万円
- 再生可能エネルギー設備設置補助金(薪ストーブ設置等補助).... 50万円
- 合併処理浄化槽設置補助金..... 1733万円



**文化財保護事業 231万円**  
(郷土芸能伝承補助金、文化財管理費等)



- 若者起業支援事業..... 500万円
- プレミアム付商品券事業 1320万円



**左沢楯山城跡保存 5746万円**  
**整備事業** ●発掘調査費 ほか



**農機具等整備補助金事業 440万円**



**予算特別委員会**

**町民に寄り添った予算  
なのか  
白熱した質疑**

平成31年度予算案について、議長を除く9名で予算特別委員会を設置し、委員長に結城岩太郎委員、副委員長に宇津江雅人委員を選出し、審査しました。3月12日から14日までの3日間にわたり、一般会計予算をはじめ、国民健康保険特別会計など6つの特別会計予算、並びに水道事業会計予算の計8議案について、原案のとおり全会一致で可決しました。主な質疑については、次のとおりです。



**■空き家対策は？**

**伊藤委員** 空き家の登録数、状況は。 **政策推進課長** 170件の空き家があり、再利用等意向調査では146件中72件の回答、16件の空き家バンク登録希望がありました。今後、空き家を利用できるか、不動産業者と協力して調査します。

**■まちなか交流館を整備する理由は？**

**安食委員** オープンして1年も経過していないまちなか交流館の施設で、なぜ新たに整備工事をするのか。 **政策推進課長** テナントの費用負担をきちんとするため、電気、水道の小メーターを設置する費用です。 **関野委員** これまでどんな料金設定をしていたのか。メーターをつける前と後での差額はどのくらいか。 **政策推進課長** A T E R A キッチンと指定管理者の間で取り決めをしていました。電気料金は面積で按分。ガスについては、事業務では使っていませんでした。 **佐藤委員** 今後、どのように体制を整えていくのか。 **政策推進課長** 左沢の交流の拠点との位置づけで、重要な文化的景観の町の中なので、ツアー等で観光客を呼び込んで収益をあげ、盛り上げていきたいと考えています。



オープン時のまちなか交流館

**■やまやあーべーガンバン**

**毛利委員** 山里交流館の指定管理料が600万円、地域おこし協力隊が2名、他に集落支援員を配置し、これらの人件費を含めると、町からの支援が1200万円を超えると理解しているが、町の考えは。 **政策推進課長** 確かに町の支援が多くなっていますが、山里交流館は、町民のみならず町外の方々の利用も多く、町の魅力も発信しています。スタッフ支援の在り方については、今後検討させていただきます。

**■集落支援員は地域の宝なり**

**宇津江委員** 集落支援員の役割は。今後も継続する事業なのか。 **政策推進課長** 平成30年から1名の方に、主に七軒地区の地域活性化のため、「やまやあーべー」を拠点として活動していただいております。継続については、今後、状況を見て検討します。



### ■町内全域に デマンドタクシーを

**関野委員** デマンドタクシーは町民に必要だ。路線の拡大を考えているのか。

**政策推進課長** 区域の拡大として、市の沢、小見、月が丘地区を平成29年度から行っている。各関係機関との調整があり、来年度は、今年度と同じ運行体制となります。今後も利便性の向上を考え、交通弱者対策を研究していきます。

### ■地域に溶け込め若手職員

**毛利委員** 役場の若手職員による地域担当制、いわゆる地域の魅力みつけ隊の活動は約10年になる

うとしていますが、集落からの要望が少ないと聞く。実態はどうなのか。

**総務課長** 2年継続で各集落に2名を配置しており、今年度は13集落に配置しております。集落の活性化はもとより、職員の資質向上と交流など、極めて重要な施策と考えております。

### ■やまがた地鶏 イベントの内容は？

**関野委員** やまがた地鶏のイベントの内容は。今後も継続していくのか。

**政策推進課長** 県の補助を受けて行う、町誕生60周年記念事業です。地鶏に関して約10年飼育しているが、PRが足りないと思っているので、イベントは継続していきたいと考えています。



やまがた地鶏を使った料理

### ■柏陵荘は 維持できるのか？

**関野委員** 柏陵荘に関して、毎年修繕料がかかっている。今回のボイラー整備等で5年は持つとしても、建物が壊れるのが

利用している配食サービスはこれから最も需要のある重要な事業であるが、会員数は。

**健康福祉課長** 高齢者の栄養改善と見守りも兼ねている事業で週1、2回の配食を合わせて150人が利用されています。

### ■障がい者への手厚い支援

**菊地委員** 障がい者の生活をサポートする地域生活支援事業は新しい事業だが、内容は。

**健康福祉課長** 日中一時

先かという状況の中で、今後の柏陵荘に関して課長の考えは。  
**健康福祉課長** 屋根の塗装などは1000万円以上かかる見込みであり、今後、柏陵荘を維持するための優先順位を考え、問題のあるボイラーの修繕に重点を置いたものです。

**関野委員** 多くの老人福祉施設がある中で、町の体力も考え、検討して運用してもらいたい。

### ■好評な配食サービス事業

**菊地委員** 100人以上

者の方が亡くなった後に、子ども達の生活を支援する体制を整備するものです。



町民の生活の足として

■今後の新規就農者住宅は？

**関野委員** 新規就農者住宅が十八才地区に間もなくできる。入居者の予定もない中で新年度に新しく建設するとなつていますが、予定地は。

**農林課長** 平成31年度は七軒、柳川地区を考えています。入居者について

は、新規就農者に限らず定住者の募集も含めて取り組んでいきたいと考えています。

■シルバー人材センター会員の活躍は縁の下の力なり

**宇津江委員** シルバー人材センター会員の登録者数と最年長は。

**健康福祉課長** 登録者数は平成29年度末で120

名、約8割の方が活動しています。中には、80代の方もいます。

**宇津江委員** 危険を伴う仕事もあるが、安全については。

**健康福祉課長** 安全就業専門員がチェックし、万全を期しています。また、傷害保険へも加入しています。

■助かる、農機具等整備補助金

**菊地委員** 農機具等整備補助金の中身は。

**農林課長** 農業者の高齢化が進んでいる中で、農業経営の継続を図るため、省力化し、作業効率を上げるための機械購入補助を行うものです。

■大きく育て

**佐藤委員** 稚魚放流事業130万円の内容は。

**政策推進課長** 観光ヤナの稚魚放流の負担金です。最上川に、鮎の稚魚220キ口約4万匹ほど放流

しております。

■60周年のデッキイ花火上げたいね

**毛利委員** 町の最大のイベントである夏まつり花火大会は、60周年ということ

で増額予算を組んでいるのか。また、1戸当たりの協力はどのようになるのか。

**政策推進課長**

花火大会の町負担は50万円を追加し、750万円となります。なお、町民からいただく協力は同額と見込んでいます。

■自治会で火の用心

**佐藤委員** 自主防災組織育成費150万円について、組織化された団体と、これから組織化する団体

は。  
**総務課長** 現在は23団体が組織化されています。



■60周年おめでとう給食の内容は？

31年度は30万円を上限に支援し、5団体の組織化を目指しています。

が新メニューを考えて今後に役立てるものです。

**安食委員** 町民も食べられるように、メニュー、レシピを教えてほしい。

**教育文化課長** 60周年記念の単発で終わらせるのではなく、各種イベント

でレシピを公開するなど、町民の皆さんに楽しんでもらいたいと考えています。

**安食委員** 左沢高校に依頼する献立開発費、記念給食の賄材料費があるが、1食当たりの単価は。

**教育文化課長** 開発費を含めると、小中学校の児童生徒数から800円強となります。左沢高校生



十八才地区に新築された新規就農者住宅

## ■スクールバス拡大

**伊藤委員** 集落に生徒が

数名で通学班もままならない。登校時はまだいいが、下校時が心配。町として、全校生徒のスクールバス利用を考えては。

**教育文化課長** 夏季、冬

季に分けて運行していたが、運行の幅を広げて通年利用できるようにし、少子化問題に対応してい



**毛利委員** 学習生活指導員の賃金が10

**より良い授業**  
を指して

ます。下校時は、生活が多様になっており、近くの父母の実家に寄る児童もいるので、柔軟に対応していきます。

## ■大江の子どもに最高の教育を

**毛利委員** 中学生の国際

理解研修費は、これまで、アメリカのモンタナ大学などを研修先とし継続してきたが、来年度はどうするのか。

**教育文化課長**

海外の治安情勢が不透明であることから、2

年生全員を東京の研修施設に派遣し、1泊2日で英語体験をする予算を計上しました。

00万円を超えているが、各学校の配置状況はどうなるのか。また、本来、義務教育ということから、

県費で対応すべきと思うが。

**教育文化課長** 大江中3

名、左沢小3名、本郷東小1名の配置を考えています。なお、県費での対応を会議の席上で要望しておりますが、なかなか実現しない状況です。

## ■日本一公園のパワーアップ

**毛利委員** 楯山公園整備

工事に4800万円を計上しているが、どのような整備を計画しているのか。

**教育文化課長** 楯山公園

から八幡座までの散策路の整備、広場整備、発掘した遺構表示などを計画しています。

## ■区民の心のよりどころ 公民館の整備を!

**宇津江委員** 自治公民館

を整備する地区は。**教育文化課長** 藤田、虫水及び橋上公民館で、整備費用の3分の2を補助します。

## ■災害時、消防車が進入できる道を!

**宇津江委員** 町道舟唄碑

元屋敷線の用地調査の内容は。**建設水道課長** 過去の火災発生時に消防車が進入できなかった状況を鑑み、

## ■自衛官の任務は 国の砦なり

**宇津江委員** 自衛官の募

集については、市町村が事務の一部を行うと自衛隊法で規定されている。町の募集体制は。**総務課長** 町の広報誌などで自衛官募集の記事を掲載するとともに、ポスターの掲示をしています。



日本一公園からの風景



改良が予定されている町道

# 31年度予算・総括質疑

## 佐藤委員

漆の木の利用の予算が見当たりません。現場の年数も相当経っております。今後の見通しを伺います。

町有林の件ですが、これまでに伐採した面積、石高、これから利用できる面積等を伺います。それから、伐採した跡地の整備はすぐにならないと大変なことになります。

## 農林課長

漆が植えてある土地は借り上げております。漆の利用は今後検討していきます。

## 総務課長

町有林全体で約60haあります。これまで大江町型住宅等公共施設の建設に使用してきました。今のところ、伐

採個所への植栽植林は考えておりませんが、荒れ地の山にならないように数十年の構想が必要だと思えます。

## 菊地委員

町長の所信は、私達と大江町に対しての「励まし」の言葉であふれておりました。

31年度の予算の中で、60周年記念事業としまして20の事業があります。政策推進課と教育文化課がそれぞれ6事業、総務課が5事業、その他の課が3事業になっております。

60周年を町民と共に喜び、生き生きするよきな事業を展開していくとのことですが、式典の予算もありません。この20の事業がその手段とするならば、

町長の本意はどのようなものか伺いたい。

## 町長

60周年記念事業として、多くの町民の皆さんが参加できる場面をたくさん作る事が大事であるとの思いからこの度の20の記念事業として形になったものであり、式典の主旨もその中に含まれないかと考えております。

町民一人ひとりが、町のことを自分のこととして受け止めていただくことがこの町の一番大きな力になるのではないかと思えます。他力依存ではなく、町民自らがこの町を何とかしなければならぬんだという主体性の向上が出発点であることを基本に据えて、素晴

らしい記念事業となるよう準備を進めてまいります。

- ① 地域医療について
  - ② 左沢線について
  - ③ 左沢高校について
- 担当課長からの答弁を伺います。



大江町役場

## ① 健康福祉課長

地域医療については、引き続き医療保対策委員会での検討を行い、31年度中には町としての方向性を示したい。

## ② 政策推進課長

JR左沢線沿線の自治体で構成しているJR左沢線対策協議会（会長寒河江市長）があり、利便性の改善を長年要望しておりますが改善には至っていません。引き続きJR東日本に要望していきます。

## ③ 教育文化課長

左沢高校は本町の人口維持、経済活性化などにとっても大事な学校であることは間違い

## 菊地委員

私達議員が町民の皆様方の要望をまとめ、8つの政策提言を致しました。今回の予算に若干反映していただきたい政策もありますが、特に



大江町産やまがた地鶏の食鳥処理施設及び飼育ハウスの現場



なく、支援していかなくてはならない。現在の3学級維持は難しいが、少人数であること、をむしろメリットと捉え、町としては今後も支援策を打ち出していきたい。

**宇津江委員**

今年の2月に、横浜市の海鮮茶屋チエーンを経営する社長が、やまがた地鶏を扱いたいということで本町を訪れた。注文の量は半端でなく、1週間で500羽を処理しなければならぬほどの内臓の部位を欲しいということでした。しかし、当日食鳥処理施設の担当者からは、飼育数が少なすぎます。注文にはお応えできませんが、提供できるものから対応していきますとのことでした。

このことを鑑み、大江町産のやまがた地鶏の生産、販売体制を充実していく必要がある

と思います。

**町長**

県畜産試験場や、やまがた地鶏振興協議会と町の3者が一体となり、ようやく前向きになっております。飼育1万羽を目標に努力していきます。

**政策推進課長**

1万羽を目標に、生産性及び商品販売の歯車が回るよう、関係機関と連携していきます。

**宇津江委員**

飼育している会社に努力していただき、積極的に飼育数を増大していただきたい。

**政策推進課長**

販売が思うように進んでいないので、飼育も進んでいない面もあります。32年度からは新たな飼育計画を策定し、顧客の期待に応えられるように頑張ります。

**毛利委員**

少子高齢化の波が本町にもひしひしと押し寄せている。中でも、一人暮らし老人、高齢者のみの世帯が増加している。町、社会福祉協議会、民生児童委員の連携で見守り活動を中心に対応するという課題であるが、喫緊の課題に対応する支援員の配置を町独自で講ずるべきではないか。

**町長**

全国的な高齢化の中で、何が課題でどんな施策をするのがベターなのかを含めて、関係団体や民生児童委員の方々の意見を聴きながら、課題解決に努力していきます。

**毛利委員**

新規学卒者の就労先について、左沢高校の来年度の町内企業への就職者は3名にとどまっている。企業誘致



今後の企業立地が待たれる藤田工業団地

が進まない現状は理解しておりますが、指定している藤田工業団地への立地を促進すべきであり、造成までいかなくとも、せめて調査費ぐらいは予算に反映すべきではないか。

**町長**

本町の立地条件、企業の配置状況を鑑み、

隣接する寒河江市、あるいは東根市の工業団地に就労する傾向が強いと考えています。企業誘致が居住する住宅地の整備か、悩むところでもあります。いづれにしても就労の場の確保は必要であり、あらゆる機会を捉えて推進していきます。

**特別会計**

**水道料金は  
どうなるのか**

**菊地委員**

人口減少の影響で今後水道料金が上がるのか。

また、一般家庭で20㎡使用した場合の料金はいくらか。

**建設水道課長**

大江町全体の水道使用量はここ数年安定しています。人口減少で、一般家庭の水道使用量の平均は16〜17㎡と少し減っています。今のところ値上げは考えていません。

水道20㎡使用すると、消費税込みで4968円です。

## 3月定例会提出議案及び審議結果

議案番号	件名と主な内容	議決結果		掲載頁
議第1号	大江町農地耕作条件改善事業分担金徴収条例の制定について	可決	全員賛成	
議第2号	大江町朝日連峰古寺案内センターの設置及び管理に関する条例の制定について	可決	全員賛成	P.11
議第3号	大江町職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	
議第4号	大江町特別職に属する者の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	P.12
議第5号	大江町放課後児童健全育成事業の設置及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	
議第6号	大江町医療給付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	
議第7号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	P.12
議第8号	大江町新規就農者住宅条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	
議第9号	大江町農村地域工業導入審議会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	
議第10号	大江町水道事業に係る布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	
議第11号	大江町小倉交流館の指定管理者の指定について [管理者] 小倉交流館管理運営協議会 会長 鈴木正清 [管理料] 23万円	可決	全員賛成	
議第12号	大江町美郷地区コミュニティセンターの指定管理者の指定について [管理者] 美郷区 区長 佐竹富士夫 [管理料] 0円	可決	全員賛成	
議第13号	大江町山里交流館の指定管理者の指定について [管理者] 特定非営利活動法人さわらび会 代表理事 今野壽子 [管理料] 600万円	可決	全員賛成	P.12
議第14号	平成30年度大江町一般会計補正予算(第6号)	可決	全員賛成	
議第15号	平成30年度大江町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	可決	全員賛成	
議第16号	平成30年度大江町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	全員賛成	
議第17号	平成30年度大江町介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	全員賛成	
議第18号	平成30年度大江町宅地造成事業特別会計補正予算(第2号)	可決	全員賛成	
議第19号	平成30年度大江町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	全員賛成	
議第20号	平成30年度大江町水道事業会計補正予算(第3号)	可決	全員賛成	
議第21号	平成31年度大江町一般会計予算	可決	全員賛成	P.2~7
議第22号	平成31年度大江町国民健康保険特別会計予算	可決	全員賛成	
議第23号	平成31年度大江町後期高齢者医療特別会計予算	可決	全員賛成	
議第24号	平成31年度大江町介護保険特別会計予算	可決	全員賛成	
議第25号	平成31年度大江町宅地造成事業特別会計予算	可決	全員賛成	
議第26号	平成31年度大江町公共下水道事業特別会計予算	可決	全員賛成	
議第27号	平成31年度大江町農業集落排水事業特別会計予算	可決	全員賛成	
議第28号	平成31年度大江町水道事業会計予算	可決	全員賛成	P.9
議第29号	財産の取得について	可決	全員賛成	P.11
発議第1号	大江町議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について	否決	賛成少数	P.11

(議長は採決には加わりません)

**発議第1号**  
**議員定数を  
1人減に**

提出者

土田 勵一議員

賛成者

佐藤 敏春議員

提案理由

議員定数を11人から10人に1人削減し、40才代や50才代の方が、議会議員選挙に立候補できるよう報酬アップの話し合いをするなど環境の整備をすべきである。

賛成者

佐藤 敏春議員

土田 勵一議員

反対者

関野 幸一議員

毛利登志浩議員

安食 幸治議員

菊地 勝秀議員

宇津江雅人議員

伊藤慎一郎議員

結城岩太郎議員

採決の結果

賛成少数で否決

**議第29号**  
**新団地造成で  
新たな賑わいを**

毛利議員

下毛原地区住宅団地予定地の取得

金額、1㎡あたり1700円の根拠は。また、公園は町で管理するのか。

**政策推進課長** 近隣の土地の売買実績、地価を参考に決めました。公園は、町で管理します。



下毛原地区住宅団地予定地

**宇津江議員** 下毛原地区住宅団地の名称をどう考えているか。

**政策推進課長** 完成後は、新たな名称を検討したい。

**宇津江議員** 新しい団地の住人は下毛原区に

参入するのか。  
**政策推進課長** 下毛原区と協議しているが、新たな区とすることも検討しています。

**議第2号**  
**納得のいく  
管理者を**

**関野議員** 5月から公

募を始めるとしているが、指定管理料が決まっていないのはおかしい。いくらくらいを考えているのか。公募に関して、どのくらいの範囲で公募をするのか。また、駐車場の管理、料金はどうするのか聞きたい。

**政策推進課長** 指定管理料については現在検討中です。今後内容を精査のうえ決定し、公募の前に議会に説明をしたいと考えています。

公募については、豪雪地帯という特殊な地域

なので、町内の方にお話ししたいと考えています。約200台の駐車場を整備しましたが、

草取りや清掃なども管理者にお願いする予定です。駐車料金については、ある程度の料金はいただくつもりです。

**宇津江議員** 古寺案内

センターの指定管理者の公募については、町内外から山に詳しいやある気のある法人や団体を町のホームページなどで公募しては。

**政策推進課長** 6月頃から公募したいと考えて

いますが、公募の方法については、再度検討していきます。

**議案に関する動議が  
出されました**

**附帯決議の内容を抜粋  
してお知らせします**

予算特別委員会の審査の中で、平成31年度大江町一般会計予算に

関する附帯決議の動議

が出されました。  
附帯決議を日程に追加することについて採決した結果、賛成少数で否決されました。

提出者

関野 幸一委員

日程に追加すること  
についての採決

賛成者

関野 幸一委員

安食 幸治委員

宇津江雅人委員

反対者

毛利登志浩委員

佐藤 敏春委員

菊地 勝秀委員

伊藤慎一郎委員

土田 勵一委員

※委員長は採決に加わりません。

大江町朝日連峰古寺案内センターの指定管理について  
適正な管理料を払い管理料を超える収入があった場合は、町に戻すのが当然と認識している。  
古寺案内センターは町の財産であり、貴重な観光資源の一つである。町民全ての方に納得のいく説明ができる指定管理者を選ぶべきと思う。  
指定管理者の公募、選定、その後の運営について適切な措置を講ずることを求める。  
※動議とは、議事進行の過程で、予定された議案以外に議員から提起されるものをいいます。

**議第4号**  
**活気ある**  
**部活動に**



部活動交流会の様子

**毛利議員** 大江中の部活の指導員報酬は、1時間1500円とあるが、大会等で丸1日となった場合などもこの金額か。  
**教育文化課長** 平日は1日2時間、大会等は6時間を上限と定めています。

がどのように対応するのか。  
**教育文化課長** 部活動には顧問の先生もおりますので、部活動指導員については、6時間の範囲で対応していただきます。

**議第7号**  
**被災者を**  
**後押し**

**毛利議員** 災害弔慰金の上限、下限は。  
**総務課長** 全壊は350万円、半壊270万円、期間は10年ですが、据え置き期間を3年としています。

**佐藤議員** 保証人を立てなければならぬとあるが。  
**総務課長** 保証人の内容は、規定では特に何親等以内というような基準はありません。

**議第13号**  
**山里を**  
**盛り上げる施策を**



山里交流館の活用促進を

**宇津江議員** 山里交流館の指定管理者「さわらび会」が特定非営利活動法人となったが、順調に運営できるのか。また、地域おこし協力隊の岸さんは宿泊客に料理の提供をするのか。  
**政策推進課長** 指定管理料600万円を支払い運営しており、今年

度は13万円ほどの利益が出ていますが、地域の方々の協力があってのもので。特定非営利活動法人になることで、社会的信用も上がることから、今後の活動に期待したいと思えます。  
岸さんに関しては、料理人と聞いていますが、エコツーリズムの講師として配置しています。今後の展開として料理の提供も考えていきたいと思えます。

**人権擁護委員**  
**候補者の推薦**  
**に同意**

**林俊一氏(葛沢区)**  
林俊一氏は、平成31年6月30日をもって任期満了となるが、適任と認め再度推薦することに全会一致で同意しました。

**前田なぎさ氏(四区)**  
平成31年6月30日をもって任期満了となる齋藤勝彦委員に代わる人権擁護委員として、前田なぎさ氏を適任と認め推薦することに全会一致で同意しました。



**表紙の写真**

♪♪ともだち100にんできるかな♪  
どっきどっき!どっきどっき!♪1年生~♪

令和元年の1年生、これから歩む人生の第一歩が始まりました。ピッカピッカの本郷東小学校24名、左沢小学校35名です。



式参入!  
元気!(^o^)(^o^)  
4月8日

# 平成30年度 大江町一般会計補正予算

## 歳出

### 総務費

**伊藤議員** デマンドタフシーにかかる費用が330万円減額になっているが、周知徹底はされているのか。

**政策推進課長** 当初予算は850万円で4割ほどの減額です。周知については、町の広報誌への掲載はもとより、公共交通機関時刻表を作成し、全戸配付しています。

**佐藤議員** 地域おこし協力隊の賃金が減額の理由は。

**政策推進課長** 当初5名を予定していたが現在4名で、1名の減になっているためです。



交付金を活用した10区の「ランタン」の準備

実質何パーセントが町の収入になるのか。

**政策推進課長** PRと申し込み業者は、今年度から2社増やして、3社です。ふるさと納税に係る返礼品、その他送料、インターネットでの委託業者などの経費を含めると、町の実質収入は30%と見込んでいます。

**安食議員** 集落活性化支援交付金が減っているが。

**政策推進課長** 提案型の申請が1件しかなかったためです。

**毛利議員** ふるさと納税に係る寄附謝礼と業務委託料の追加が計上されているが、インターネットの業務委託業者は何社で、返礼品と必要経費を含めると

実行に問題はないのか。  
**総務課長** 30年度の繰越額は約2億円と見込んでいます。緊急に対応すべき事業や工夫すべき事業等、年度内ですることができるものは対応していますが、効率的な予

算運営ができるよう努めていきます。

### 民生費

**菊地議員** 高齢者等通院支援給付費の内容と利用状況は。

**健康福祉課長** 交通弱者の救済をするため75歳以上の一人暮らしの方、高齢者だけの世帯、75歳未満の身障者1・2級の方で、運転免許証を持っていない方が対象になります。

### 商工観光費

**伊藤議員** 若者企業支援事業補助金が大きく減っているが。

**政策推進課長** 若者の起業を応援する事業ですが、応募はあったものの、利用に適する方がいませんでした。

**関野議員** JR東日本連携事業、ほろよい列



復活してほしい『ほろよい列車』

車がなくなったがなぜか。

**政策推進課長** JR東日本の都合によるものだが、今後も連携をとっていきたくと考えています。

### 土木費

**結城議員** 県道改良工事負担金の減の内訳は。  
**建設水道課長** 精査により県公共分が増額となり、町負担部分が減額となったものです。

**結城議員** 貫見工区の現在の進捗状況は。

**建設水道課長** 平成32年度に3号橋（琴の沢橋）、4号橋（巻淵橋）が完成する予定です。

### 教育費

**土田議員** 給食の米はどこで栽培し、銘柄は何か。

**教育文化課長** 町内の森の宮で栽培しており、銘柄は、中学校では山形95号、小学校では学校指定米を使用しています。



1年生 初めての給食

# 一般質問

第1回定例会の一般質問には、3人の議員が登壇しました。紙面の都合により、内容を要約してお知らせします。

町政のそとづが聞きたい!

## 1 結城 岩太郎 議員

児童の施設入所費用を無償に!

## 2 土田 勵一 議員

『ひだりじゃない』を「キャッチフレーズ」に

## 3 伊藤 慎一郎 議員

水道民営化どう考える

### 一般質問とは

一般質問は、議員にとって住民からの重大な関心と期待が寄せられる大事な議員活動の場です。町政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求める議員自らの政策提言を行うものです。

(本会議場での持ち時間は1人1時間)



結城 岩太郎 議員

# 児童の施設入所費用を無償に!

## 町長／慎重に検討しなければならない

### 本町人口の将来の見通しは

**質問** 大江町の人口は、過疎化などにより1950年の1万7159人をピークに一貫して減少が続き、現在その半分以下の8200人台まで減少している。少子化、高齢化は顕著で、集落の存続さえも危ぶまれる地域もあることから、本町の人口推移について、将来の見通しなどを伺う。

**町長** 本町の人口の見通しについては、2040年には168人、2060年には4900人程度となると見込んでおります。

### 人口減少への対応は

**質問** 人口は町づくりの基本的な要素である。少子化対策の現状と課題について伺う。

**町長** 住宅団地整備などのハード面、小中学生の医療費無料化等のソフト面の両面より少子化対策を実施してきました。少子化問題の課題としては、価値観の多様化や社会情勢の変化、経済的な問題など多岐にわたる要因があり、今後ハード面・ソフト面と共に町民の意見を聞きながら課題を整理し解決に取り組んでいきます。

### 婚活の努力について

**質問** 仲人事業の5名による「婚活コーディネーター」の内容、実績等について伺う。

**町長** 仲人的な役割を担っていただ

**政策推進課長**

いている「婚活コーディネーター」として5名の方より活躍いただいている。内容は、登録者の相談業務を通して成婚に結び付けるための活動や、公益的なイベントや交流の場の機会を提供している。これまでの成婚実績は3組です。

**質問** もっと「婚活コーディネーター」の数を増やす、補助金を多くする等、行政としてできる範囲で努力できないか伺う。

**町長** 出合いをどう、出合いにまで行政が関わるのか、という時代背景をどう読み解くか現在の文化において出合い系サイトという弊

害もある。様々テレビ番組で行っているとこ

ろもある。そういうところを勘案しながら、提案に沿うように努力していきます。

**質問** 3歳未満の児童の施設入所費用も無償に!

**町長** 国の措置として、今年10月より3歳から5歳までの幼稚園・保育所・認定こども園の費用を無償化することから、「これの対象となっていない0歳児から2歳児までの幼稚園・保育所・認定こども園の費用を本町として無償化する」ことはできないか伺う。

**町長** 無償化については、現在の様々な財政負担なども勘案し、一旦行えば数十年間続けなければならぬことから、身の丈に合った枠の中で慎重に検討しなければならぬと思う。



町の子育て支援の中核「ばれっと」

# 『ひだりじゃない』を「キャッチフレーズ」に

## 町長／PRのツールとして活用していきたい



生田 勵一 議員

**質問**

平成30年年末に、県内市町村総参加の「第19回山形ふるさとCM大賞」が開催されました。第17回、18回と2年連続大賞に輝いております遊佐町の3連覇を阻止し、わが大江町は見事に3度目の大賞に輝きました。作品名は「ひだりじゃない」。JR左沢駅ホームの駅名標に「あてらざわ」と書いてある通り「ひだりじゃない」「あてらざわ」と言っ呼び名の大切さをアピールする強い意志が込められておりました。私は、以前から「ひだりじゃない」を左沢のキャッチフレーズにすべきと思っております。

した。この度の大賞受賞の「ひだりじゃない」は、それなりに理解され評価されたと思っております。したがって、大賞受賞を契機に、「ひだりじゃない」を左沢の「キャッチフレーズ」にすることを前向きに考えても良いのではないのでしょうか。

**町長**

どのような言葉を使って対外的に大江町の宣伝をするか、町のキャッチフレーズとするかは、今に始まったことではなく、大変重要な課題だと思っております。左沢のキャッチフレーズにというお話ですが、私の記憶では町のキャッチフレーズは、今まで3回程変えてきた歴史があります。昭和57年「フルーツとニットで伸びゆく舟唄の里大江」。当時は、リンゴやブドウ、果樹等

やニット産業が盛んな時期であり、最上川舟唄大会が初めて開催された年でした。2つ目、平成11年「あじさい薫るいで湯の里」と改めましたのは、健康温泉館の入浴者100万人を突破した年でもあり、大江町誕生40周年に合わせて決定したと聞いています。現在の「最上川舟運の歴史とロマンの町大江」については、楯山城跡が国史跡に指定され、しかも、県内初の町場の景観についても重要な文化的景観に選定されたことから、平成26年の55周年に合わせて改めたという経緯があったと思います。

土田議員がおっしゃる通り、今回の受賞を喜び、今後の推移を見ながら、改めてキャッチフレーズという概念に考察を加えながら検討してまいりたいと思っております。

**クリーンボックス設置を**

**質問**

これまでの、多くの宅地を造成し人口減少を抑制してきました。一方で、子の独立による核家族化、子と離れて暮らす両親の高齢化、運転免許証を返納した方や車を持っていない高齢者世帯は毎年増えており、歩いて「グリーンボックス」へゴミを持っていくのは、年々厳しくなるのは間違いありません。近い将来を考えて、「グリーンボックス」の数を少し増やしても良いのではないのでしょうか。また、「グリーンボックス」も既製品ではなく、地元西山杉に強い想いをお持ちの町長ですので、大江町オリジナルの「グリーンボックス」を制作してはいかがですか。クリーンボックスも一つの重要な文化的景観の売りになるのではないかと思います。色は、形は、どのようなになるのか、統一したグリーンボックスが整然と並んでいる町というのは、心地よいと言いますか、住み心地が良いと言いますか、そんな感じに受け止めていただけるのではないかと思っております。

**町長**

クリーンボックスも一つの重



藤田住宅団地のクリーンボックス





伊藤 慎一郎 議員

# 水道民営化どう考える

## 町長／責任をもって安心安全を届ける

### 質問

平成30年12月6日に、水道事業権を民間に売却できる仕組みを導入することなどが盛り込まれた水道法の改正案の採決が、衆議院本会議で行われました。

その結果、賛成多数で可決されました。審議時間はあまりも短く、強引に法案を成立させてしまった感があります。その法改正について、大江町として、これからの水道事業について伺います。

### 町長

「各自自治体で判断なさることなので」という総理のお言葉を考えたときに、民営化は頭の片隅にもございません。今まで

先輩方が築いてきた水道事業を、取水のところから蛇口まで一貫して、責任をもって安心安全に届けることが私たちの義務だと思っております。

### 質問

浄水設備の多くは1960年代から70年代の高度経済成長期に建設されたもので、老朽施設の更新需要は年々増加している。

### 町長

施設の耐用年数は40年くらいと言われております。大江町では更新の進捗率はどのようになっているか伺う。

りますが、大江町では4割近くを工場の使用水として使っていたいただいております。



柳川浄水場とプール

### 質問

災害などで県企業局より給水がストップした場合、どのようなバックアップ体制がとられているか伺う。

### 町長

公益的水源と、自己水源の割合ですが、平成29年度に使用した水量128万8000トンの内6・6%の8万5000トンが自己水源となっております。バックアップ

プ体制ですが、自己水源区域の拡張が喫緊の課題だと思っております。柳川の取水口から浄化する施設までの間に水を貯めるプールを造り、その水を使えば2日間、節水すれば3日間、町の西の方は止めないで給水できる体制になっております。

### 下水道事業について

### 質問

現在、町の下水道事業は、町内戸数の何%カバーできているか、排水量と下水処理能力はどのようになっているか、排水ますはどのくらいあるのか、未だに接続していないますはどのくらいあるのか。

水道事業民営化の法改正によって、下水道事業には影響があるのか伺う。

### 町長

平成6年に事業の認可を受け、平成13年に事業を開始

して17年になります。全戸数に対する割合は48・4%で、排水料は横ばいです。処理可能な戸数は1500戸、現在接続している戸数は1166戸、処理能力の割合は77・7%です。

公共ますの設置個数は、29年度末で1642基、接続している割合は71%です。

水道事業法の改正によって、下水道事業は影響はあるのかの質問ですが、下水道事業と考へ方は同じです。



平成13年に事業開始した浄化センター

元町議会議員

鈴木 昭彦氏

てるひこ

―旭日単光章受章―



鈴木氏は昭和54年に町議会議員に初当選されて以来、平成7年まで4期16年間にわたり、行政と住民のパイプ役となり、大江町の

発展に大きく寄与された功績が認められ、平成30年12月1日に旭日単光章を受章されました。

伊藤 慎一郎 副議長

―山形県町村議会

議長会表彰―



伊藤副議長は、平成19年の初当選以来、現在まで、多年にわたり誠心誠意、大江町議会の活性化と地域振興の発展に寄与された功績

が認められ、平成31年2月15日、県町村議会議長会総会において表彰されました。

命を守るインフラ整備の

早期実現を!

2月20日に、大江・

早期完成

西川両町長と両町道路整備促進期成同盟会役員が県庁を訪問し、主要地方道大江西川線及び主要地方道貫見間沢線に係る要望書を県知事に提出しました。

要望の内容

1 貫見工区2期工事分(貫見く沢口間)の

2 田ノ沢く大井沢トンネル間の道路改良の早期着手  
知事からは、「田ノ沢く大井沢トンネル間については、狭隘であり危険性も認識しているが、まずは貫見く沢口間の早期完成に向けて進めていく」とのコメントがありました。



吉村美栄子県知事に要望書を提出

# 人口3万8000人 花の町、しばた

平成31年1月23日、大江町議会運営委員会が、宮城県「花のまち」柴田町に行政調査として伺いました。



行い、町民や近隣市町の議員と共に研修を行ってることが評価され、早稲田大学マニフェスト研究所の「議会改革度調査」において、東北6県の町村議会で柴田町が1位に認定されている。

## 大江町として

柴田町の議会基本条例は、議会の進め方や議員の資質向上のために様々な改正をして充実に図っている。定例会での一般質問者が平均13名で、執行部と緊張感をもって議員活動をしており、議会運営がされていると感じた。我が町でも質の高い議論等、開かれた議会を目指して、様々な課題を克服していかなければならない。

**東北1位**  
**議会改革度ランキング**  
 \* 議員間討議を工夫しながら実施している。  
 \* 3年間にわたり柴田高校の生徒とワールドカフェ形式で懇談会を実施している。  
 \* 有識者を講師として招き、研修会を公開で

今後、ワールドカフェ形式で懇談会を開

催していくそうです。

この形式は参加者全員が発言でき、住民と、さらには高校生との語り合いができ、これからの町づくりに欠かせないものであると確信いたしました。

我が町でも、今後どのような議会報告会や懇談会を開催していくのか、このワールドカフェ形式を取り入れるべきではないか。それには、柴田町で実施するワールドカフェ形式を体験、視察しなければならない。



# 西村山広域行政事務組合報告

## 平成31年第1回臨時議会

2月13日に寒河江市役所議場にて開かれ、3件の議案が原案のとおり可決されました。

1件目は、平成30年度西村山広域行政事務組合一般会計補正予算(第1号)です。

職員の人事異動に伴う給与費等の調整を行うとともに、歳入歳出全般について見直しを行い、1599万4000円を減額し、歳入歳出予算総額を15億6927万4000円にするものです。

2件目は、平成30年度西村山広域行政事務組合寒河江地区クリーンセンター、斎場特別会計補正予算(第1号)です。

一般会計と同様に、2158万1000円

を減額し、予算総額を8億3524万7000円にするものです。

3件目は、西村山広域行政事務組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正するものです。

## 平成31年第1回定例会

3月22日寒河江市役所議場にて開かれ、平成31年西村山広域行政事務組合一般会計予算及び寒河江地区クリーンセンター、斎場特別会計予算、交通災害共済特別会計予算、手数料条例の一部改正、火災予防条例の一部改正、5件の議案が原案どおり可決されました。

## 平成31年一般会計予算

一般会計予算は、歳入歳出それぞれ14億5863万6000円となり、前年度の当初予算と比較して1億2663万2000円の減額となりました。歳入の主な内容を占める分担金、負担金は13億9327万6000円となります。

## クリーンセンター、斎場特別会計予算

クリーンセンター、斎場特別会計予算は、歳入歳出それぞれ10億5670万4000円となり、前年度の当初予算と比較して1億987万6000円の増額となります。歳入の分担金、負担金は6億8374万3000円を計上、し尿及びごみ処理の手数料として、2億3318万円を計上しました。

# おらだのまち探訪



古澤 功  
(蛍水区)

この講座は、実際に町を歩き、歴史や文化、町の魅力を再発見するものです。

開催の回数は年間5回で、うち1回は町外での研修となります。いつから始まったのでしょうか？

教育委員会に尋ねたところ、平成23年度に開講し、これまでで40回、延べ1300名の参加者があったということで、結構長く続いています。

ちなみに、平成30年度の講座の内容は、「小漆川城と町の変貌を学ぶ」「左沢大火前の古道を行く」「東航路の舟運文化を探る」「町内寺社巡り」「町内外の日本酒造り最前線に迫る」でした。

わたしが、この講座に参加して特に感じることは、次のことです。まちの名所・旧跡や会社・企業などを探訪して、知らない



かったことを知る楽しさは、格別のものがあります。

同時に、驚きや感動、元気もいただく。

学びがあり、視野が広まり、人生にヒントを与えてくれる。

そして、忘れてならないことは、その時代の人々の苦労や努力などがあるということ。このことは、日常生活ではなかなか気づけないものです。そして感謝、感謝。

そんなわけで、この講座を企画していたら、この町の教育委員会と講師の大江町観光ボランティアガイドの会会長、石川博資氏には、紙面をお借りして、心から厚くお礼を申しあげます。

さて新年度は、どこへ探訪するのか、今から楽しみです。

せっかくの講座です。自分づくり、仲間づくり、地域づくりを目指して、多くの方々にぜひ参加していただきたいものです。

## 編集後記

新しい元号令和が発表された4月、例年であれば暖かく過ごしやすい季節のはずですが、今年は雪が降り、膨らみかけた桜のつぼみにも雪が積もるなど冬に戻ったようです。皆さん、健康に注意してお過ごしください。

さて、4月は新しいスタートの季節です。町内の小学校、中学校、高校で入学式が行われました。小学校では、ピカピカのランドセルを背負った小さな1年生が、元気に登校していきました。

平成の時代がもうすぐ終わろうとしています。新聞、テレビでは、連日のように平成の時代の出来事を振り返る記事や番組が流れてきます。町民の一人一人にもたくさん

思い出があると思います。大江町でも、たくさんの方々が住みやすい町をつくるため努力をしてみました。

新元号の令和になっても、大江町をこれまで以上に町民の方々に愛される町、住みよい町にするため、これからも頑張っていきます。

(記・関野 幸一)



### 【発行責任者】

◆議長 小野 祐一

【大江町議会広報常任委員会】

◆委員長 安食 幸治

◆副委員長 関野 幸一

◆委員 菊地 勝秀

◆委員 伊藤慎一郎